

## 愛知県豊田市における「株式会社サンライズファーム豊田」の設立について

住友化学は、このたび、「株式会社サンライズファーム豊田」（以下、「サンライズファーム豊田」）を、愛知県豊田市に設立いたしました。新会社は、日本経済団体連合会が全国11の地域で進める「未来都市モデルプロジェクト」のうちの一つ、「豊田次世代エネルギー・モビリティ都市」の農業分野での実施主体として、先進技術を用いた農業の実証実験に取り組みつつ、地域農業活性化の起爆剤としての役割も果たしてまいります。

「豊田次世代エネルギー・モビリティ都市」では、現在、環境・エネルギー分野や交通分野において、豊田市およびトヨタ自動車株式会社が主体となり、家庭・地域単位でのエネルギーの最適利用や、低炭素交通システムの構築などに取り組んでいます。農業分野においては、「サンライズファーム豊田」が耕作放棄地に新たに施設を建設し、光、温度、湿度、炭酸ガス、養分等をコントロールした最適な生育環境の下で、高品質・高収量のトマト栽培を行うなど、ICTの活用をはじめとする先進的な農業の実現を目指します。

住友化学は、農薬、肥料、農業資材等の農業関連製品やサービスを幅広く提供しており、安全安心で効率的な農業生産を総合的に支援する「トータル・ソリューション・プロバイダー」ビジネスを展開しています。その一環として、住友化学は、これまで国内各地で農業法人を運営しており、「未来都市モデルプロジェクト」においても、愛媛県西条市に「株式会社サンライズファーム西条」を設立し、先進的な農業経営の実証プロジェクトに取り組んでいます。今回設立した「サンライズファーム豊田」では、当社がこれまで培ってきたさまざまな知見やノウハウを活用しながら、「未来都市モデルプロジェクト」の目的である「課題解決型イノベーションモデル」の構築に資する先進農業の実現に向けて、地域農業の発展に一層貢献していく考えです。

### <新会社の概要>

1. 会社名 株式会社サンライズファーム豊田
2. 設立 2013年2月14日
3. 所在地 愛知県豊田市
4. 資本金 2億5,000万円（住友化学100%出資）
5. 社長 西本 麗（住友化学 常務執行役員）
6. 借地面積 約2ha
7. 栽培作物 トマト
8. 栽培開始 2013年12月以降（予定）